



プレス・リリース

バンガードとインフォシス、戦略的パートナーを発表

バンガードの確定拠出型記録管理事業のデジタル・トランスフォーメーションを推進するパートナーシップ

ペンシルバニア州バレー・フォージ (2020 年 7 月 14 日) — バンガードは、[インフォシス](#) (NYSE: INFY) との提携を本日発表しました。本提携は、フル・サービスの確定拠出型 (DC) 事業を強化し、進化させるために実施されている戦略の一環です。この戦略的パートナーシップでは、制度事務管理にテクノロジー駆動型アプローチを適用し、制度のスポンサーおよび加入者のために企業退職制度の慣例を根本的に再編します。

バンガードは米国最大の¹ DC アセット・マネージャーで、業界団体や調査会社からリタイアメント・サービスや思想的リーダーシップを評価されています。² インフォシスは次世代デジタル・サービスおよびコンサルティングのグローバル・リーダーで、深い専門知識を備えており、企業の業務強化のための革新的テクノロジーの導入を支援しています。

バンガード・インスティテューショナル・インベスター・グループのマネージング・ダイレクター Martha King 氏は次のように述べています。「何十年にもわたって、バンガードは退職後のために貯蓄している何百万人ものアメリカ人の将来の資金を管理するために DC 事業と業界のベスト・プラクティスおよびイノベーションを推進してきました。インフォシスとのパートナーシップにより、この取り組みが強化され、制度事務管理の画期的なアプローチが可能になります。バンガードはアドバイス能力と顧客エクスペリエンスへの投資を増加すると同時に、制度のスポンサーと加入者に対してパーソナライゼーション、容易さおよび効率性の新たな基準を設定します。」

[本パートナーシップを通して](#)、インフォシスは、ソフトウェア・プラットフォーム、管理、関連プロセスなどバンガードの DC 記録管理事業を支援する日常業務を担当します。制度の提供は、バンガードのリレーションシップ・マネジメント・チーム、戦略的制度設計およびコミュニケーションの専門家が引き続きサービスを提供します。さらに、バンガードは、アクセス可能で総合的な個人的アドバイス・サービスの継続的な開発を含め、スポンサーと加入者の双方のために投資管理およびガイダンスのあらゆる側面を監視します。加入者からの電話は、バンガードとインフォシスの両社が対応します。

バンガードは、インフォシスと協力してクラウド・ベースの記録管理プラットフォームを提供し、約 500 万人の加入者と 1,500 のスポンサーにとってより好ましい成果を提供できるようにインサイトを改善し、前例のないパーソライゼーションを実現します。スポンサー向けに計画された機能強化には、AI 対応アナリティクス機能、加入者行動の可視性向上、ユビキタスな運用サポートがあります。さらに、このパートナーシップは、バンガードの[継続的な取り組み](#)を加速化し、再設計された加入者ウェブサイト、統合されたアドバイス、直感的テクノロジーなど最先端の加入者エクスペリエンスを構築します。

インフォシスのプレジデント Mohit Joshi は次のように述べています。「インフォシスは、確定拠出型ビジネスのデジタル化でバンガードと提携することを嬉しく思います。インフォシスのプラットフォームは、最先端のデジタル・テクノロジーを使用して制度加入者とスポンサーのために退職貯蓄エクスペリエンスを劇的に改善することを目指して、業界の新基準を創造します。」

現在、フル・サービスの記録管理、顧客管理、運用、テクノロジー機能に対応している約 1,300 のバンガードの役割がインフォシスに移管されます。現在これらの役割を担っているバンガードの全従業員には、ペンシルベニア州マルバーン、ノースカロライナ州シャーロット、アリゾナ州スコッツデールのバンガード事業所の近隣に位置するインフォシスで同等のポジションが提供されます。12 か月の移行期間中、移籍する従業員は同額の給与と同

等の手当が支給され、さらに、重要なインセンティブの機会があります。インフォシスは、この事業に注力しており、この移行により長期的なキャリアの成長と発展が見込まれます。

バンガード・インスティテューショナル・インベスター・グループの現責任者 King 氏も、インフォシスに移籍し、中部大西洋地区の Retirement Services Center of Excellence の責任者として、チーフ・クライアント・オフィサーを務めます。移行中のバンガード人員は、King 氏と Joshi 氏を通じて報告します。

King 氏は「バンガードのテクノロジー・チームとオペレーション・チームの経験と専門知識、さらに、顧客第一主義の共有と徹底により、加入者とスポンサーにシームレスなエクスペリエンスを提供できます」と述べています。

グローバルな専門知識を活用した持続的リーダーシップ

現在、インフォシスは米国のリタイアメント・サービス企業上位 20 社の半数にサービスを提供し、業務変革、テクノロジー・サービスおよびデジタル・ソリューションを通じて、リスク管理、加入者エクスペリエンスの向上、リタイアメント制度の成果向上を支援しています。また、生命保険および年金サービス、生産者サービス、リタイアメント・サービス、雇用主がスポンサーとなるサービス、機能的 BPO サービスの 5 つのコア事業にわたって、エンド・ツー・エンドの全社的な保険およびリタイアメント事業プロセスのソリューションを提供しています。

インフォシスの CEO である Salil Parekh は次のように述べています。「インフォシスは、米国の主要なリタイアメント・サービス会社に役立つ深い専門知識を有しています。バンガードとの戦略的提携の一環として、高度なデジタル・ソリューションによって退職に関するニーズを管理する顧客を支援しながら、リタイアメント業界を変革することを期待しています。また、この移行の一環として、バンガード社員がインフォシスのチームに加わることを歓迎します」

バンガードは、戦略的パートナーシップの豊富な実績があり、投資家に投資成功の最高のチャンスを提供するという使命を果たすために世界中のトップクラスの才能、業界をリードする専門知識、革新的な技術を活用しています。また、数十年にわたり、Wellington Management Company LLP や PRIMECAP Management Company など主力のアクティブ・ファンドを運用するために、外部の投資マネージャーを活用してきました。法人向け業務では、業界をリードする外部の専門知識を継続的に活用して、制度のスポンサーおよびその従業員に対する独自サービスを強化しています。最近では、制度のスポンサーに総合的な株式制度事務管理を提供するため、EQ との新たな提携を発表しました。

バンガードの CEO である Tim Buckley 氏は次のように述べています。「パートナーシップによって、顧客のために改善を加速化できます。当社は、長期にわたって投資管理、テクノロジーおよび顧客サービス機能において世界クラスの外部専門知識を上手に取り入れてきた実績があります。バンガードは、投資に再び革命を起こして、より使用し易くし、手頃な価格を実現しました。インフォシスとのパートナーシップは、当社がすべての投資家の利益のためにリタイアメント業界を変革するのに役立つでしょう」

バンガード: DC 制度のリーダー

1兆3000億ドル以上のDC資産を保有するバンガードは、数百万人のアメリカ人が安心して退職を迎えるための貯蓄を支援しています。現在、バンガードは約1,500社の制度スポンサーの戦略的パートナーとして、世界最高水準の投資管理機能や、業界で認められたリタイアメントおよび投資に関する思想的リーダーシップを提供しています。堅実なアナリティクスに支えられたバンガードの戦略的制度設計とコンサルティング・サービスは、制度スポンサーの意思決定を支援し、制度に関するより優れたインサイトを提供します。

###

バンガードについて

バンガードは、世界最大級の投資運用会社です。2020年5月31日現在、バンガードは世界資産で5兆9000億ドルを運用しています。ペンシルベニア州バレー・フォージに本社を置き、425ファンドを世界中の3000万人以上の投資家に提供しています。詳細については、ウェブサイトをご覧ください。vanguard.com。

インフォシスについて

インフォシスは次世代デジタル・サービスとコンサルティングのグローバル・リーダーで、46か国のお客様のデジタル変革を実現しています。ほぼ40年に渡り、グローバル企業のシステムと業務を管理してきた経験から、お客様のデジタル変革に専門的な支援を提供します。たとえばAIによる変更実行の優先順位付けを利用して企業がデジタル化を実現できるようにします。また、前例のない業績レベルを提供し、お客様に喜んでいただけるように大規模なアジャイル・デジタルで業務を支援します。当社の絶えず学習するという方針に基づいて、革新エコシステムのデジタル技術、専門知識、アイデアを構築、伝達し、継続的な改善を推進しています。

リンク先 <http://www.infosys.com> では、企業が次のステージに進むために、インフォシス (NYSE: INFY) がどのように支援できるのかをご紹介します。

セーフハーバー条項

本リリースに掲載されている報告書の一部は、1995年私募証券訴訟改革法の「セーフハーバー」条項の適用を意図した当社の将来的な成長と今後の配当、財務的期待、当社の従業員、顧客およびステークホルダーへのCOVID-19の影響を管理するための計画を予測するものであり、そこには多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクおよび不確定要素としては、COVID-19に関連するリスクと不安定要素、その拡散を抑制するための政府およびその他の対策の効果、インド、米国、世界のその他の国々の景気低迷や不況に関連するリスク、政治、ビジネスおよび経済環境の変化、収益や外国為替相場の変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のあるITサービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い技能をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢などが考えられます。将来の営業業績に影響すると考えられるその他リスクについては、2019年会計年度年次報告書

(Form 20-F) を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、www.sec.gov でご覧いただけます。当社は、米国証券取引委員会および株主への報告書内の情報を含め、書面または口頭で将来の展望を随時発表する場合がありますが、法律により義務付けられている場合を除き、随時発表する将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

資産に関するすべての数値は特に記載のない限り 2020 年 3 月 31 日現在のものです。

アドバイス・サービスは登録投資顧問業者 Vanguard Advisers, Inc. または連邦認可の限定目的信託会社 Vanguard National Trust Company が提供いたします。

いかなる投資も、元本損失の可能性などのリスクがあります。

¹ Pensions & Investments, June 1, 2020.

² Cogent Syndicated, *Retirement Planscape*, Escalent, 2019.

お問合せ先

インフォシスリミテッド 日本支店

マーケティング本部長 安藤 jo_ando@infosys.com